

奥州市前沢区字七日町から見る太田家住宅の景 観











いわてデジタルマップで見るい

 $https://www.sonicweb-asp.jp/iwate/map?theme=th_71\&pos=141.122561, 39.0532622\&scale=3750.053262\&scale=3750.$

■ 視点場

奥州市前沢区字七日町

■ 視対象

太田家住宅

■ 選んだ理由

「太田家住宅(太幸邸)」は、明治 43 年、日露戦争の不況と明治 35 年、38 年の大凶作による地元の救済 事業(いわゆる「お助け普請」)として建築された屋敷です。屋敷には 1600 坪の敷地に、主屋と炊き場、前 座敷、土蔵、門、塀、庭園が配されており、明治期富裕層の屋敷構成を良く残しています。 これらのうち主 屋と庭園、土蔵などが岩手県の有形文化財に指定されています。武学流の意匠の庭園は、大正期に造られた個 人住宅の庭で残っているものは全国的にも希少なものです。